

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年 12月 9日

協議会名: 村上市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)		
新潟交通観光バス(株)	村上市まちなか循環バス(小回り循環)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用促進PR活動として、時刻表・路線図の配布を継続実施。</li> <li>・運行ダイヤの見直しについて、改めて検討した結果、実施しなかった。</li> <li>・バス停留所を1棟を建設し、待合環境の確保を実施した。</li> <li>・キャッシュレス決済の導入。</li> <li>・スマホアプリで経路検索が可能となった。</li> <li>・停留所看板を更新する際、英語標記を追加。</li> </ul>	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日当たりの平均利用者数を目標値として設定。計画に位置付けられた目標33人/日に対し、実績42人/日。</li> <li>・コロナ禍による生活が浸透したことにより、外出する機会が増え、利用者数はコロナ禍前と比べて回復傾向にある。</li> </ul>	利用促進のためのPR活動並びに低床バス車両の導入や待合環境の整備等の利便性の向上を図ることで利用者増加を目指した見直しを進め、引き続き検証と検討を行うと共に、その実施について、地域一体となって適切に進めて行く。
	村上市まちなか循環バス(大回り～小回り循環)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線住民の利用促進を啓発するため、市報への掲載及びチラシ等の配布を実施した。</li> <li>・学割半額制度の継続実施による利用促進を図った。</li> </ul>	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日当たりの平均利用者数を目標値として設定。計画に位置付けられた目標9人/日に対し、実績11人/日。</li> <li>・コロナ禍による生活が浸透したことにより、外出する機会が増え、利用者数はコロナ禍前と比べて回復傾向にある。</li> </ul>	利用促進のための市報・HP等による利用の呼びかけと、学割半額制度の周知を行い、引き続き検証と検討を行うとともに、その実施について、地域一体となって適切に進めていく。
	村上市せなみ巡回バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用促進PR活動として、時刻表・路線図の配布を継続実施。</li> <li>・運行ダイヤの見直しについて、改めて検討した結果、実施しなかった。</li> <li>・キャッシュレス決済の導入。</li> <li>・スマホアプリで経路検索が可能となった。</li> <li>・停留所看板を更新する際、英語標記を追加。</li> </ul>	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日当たりの平均利用者数を目標値として設定。計画に位置付けられた目標16人/日に対し、実績16人/日。</li> <li>・コロナ禍による生活が浸透したことにより、外出する機会が増え、利用者数はコロナ禍前と比べて回復傾向にある。</li> </ul>	利用促進のためのPR活動並びに低床バス車両の導入や待合環境の整備等の利便性の向上を図ることで利用者増加を目指した見直しを進め、引き続き検証と検討を行うと共に、その実施について、地域一体となって適切に進めて行く。
	村上市～猿沢～北中線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線住民の利用促進を啓発するため、市報への掲載及びチラシ等の配布を実施した。</li> <li>・学割半額制度の継続実施による利用促進を図った。</li> </ul>	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日当たりの平均利用者数を目標値として設定。計画に位置付けられた目標29人/日に対し、実績31人/日。</li> <li>・コロナ禍による生活が浸透したことにより、外出する機会が増え、利用者数はコロナ禍前と比べて回復傾向にある。</li> </ul>	利用促進のための市報・HP等による利用の呼びかけと、学割半額制度の周知を行い、引き続き検証と検討を行うとともに、その実施について、地域一体となって適切に進めていく。
	村上市～馬下～寒川線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線住民の利用促進を啓発するため、市報への掲載及びチラシ等の配布を実施した。</li> <li>・学割半額制度の継続実施による利用促進を図った。</li> </ul>	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日当たりの平均利用者数を目標値として設定。計画に位置付けられた目標9人/日に対し、実績11人/日。</li> <li>・コロナ禍による生活が浸透したことにより、外出する機会が増え、利用者数はコロナ禍前と比べて回復傾向にある。</li> </ul>	利用促進のための市報・HP等による利用の呼びかけと、学割半額制度の周知を行い、引き続き検証と検討を行うとともに、その実施について、地域一体となって適切に進めていく。